

編集後記

新年あけましておめでとうございます。時のたつのは早いものです。2015年7月から編集委員を拝命しまして1年半経過しました。その間で、低温プラズマシミュレーションに関連した記事(小特集「非平衡大気圧プラズマのシミュレーションの現状と展望(第92巻第9号)」, 解説「電子スオーム法による水蒸気中の電子衝突断面積の高精度な推定」, 講座「実践低温プラズマシミュレーション」)を担当させていただきました。これらのうち、解説および講座は今年(第93巻)の中頃までの間に刊行される予定になっております。

さて、話題は変わりますが、昨年11月中旬に開催されました低温プラズマの基礎から応用までのいくつかのトピックを学ぶ講習会におきまして、「(低温)プラズマシミュレーション」の内容で講義する機会をいただきました。その後、多くの受講者と話をしてみた結果、「職場で当たり前のように使われているシミュレーションがどういった理

屈で行われ、シミュレーションすることで何がどの程度までわかるかがよくわかりました。」と、プラズマシミュレーションに対して私の想像以上に興味(フィードバック)があったことに驚きを覚えました。こういった、低温プラズマシミュレーションはどうやって理解すればよいのか、そのための情報はどこにあるのか……そんなシミュレーションに興味のある方々に、私が担当した記事がそのきっかけや助けになれば……と思い、そのみならず、こういった方々へ向けた啓蒙する機会を少しでも増やしていかなければ……と思っている次第です(とりとめのない感じで申し訳ございません)。

さいごに、これまでの記事提案において、本編集委員会・委員の皆様にご多大なるご助力いただきまして大変感謝しております。任期まであと半年ですが、引き続き責任を持って努めて参りますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。(小田昭紀)

プラズマ・核融合学会役員

会 長：小森 彰夫 副会長：吉田 善章(推薦委員長:学会賞,男女共同参画委員長) 白谷 正治(推薦委員長:研究助成)
常務理事：室賀 健夫(総務委員長)
理 事：浅野 克彦(財務委員長) 浅野 史朗 上田 良夫(年会運営委員会プログラム委員長)
内野喜一郎(支部・地区研究連絡会委員長) 小野 靖(年会運営委員長) 岸本 泰明(研究部会連絡委員長)
草間 義紀 久保 博孝(広報委員長) 坂本 瑞樹
佐々木浩一(企画委員長) 白神 宏之 豊田 浩孝
長谷川 晃 波多野雄治(編集委員長)
監 事：利根川 昭, 森田 純子

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：波多野雄治(富山大) 副委員長：坂本瑞樹(筑波大)
エディタ：金子俊郎(東北大), 坂本瑞樹(筑波大), 中村祐司(京大), 長友英夫(阪大), 小西哲之(京大), 酒井 道(滋賀県立大)
編集委員：安堂正己(量研機構), 石野雅彦(量研機構), 稲垣 滋(九大), 伊庭野健造(阪大), 太田貴之(名城大), 大西直文(東北大), 小田昭紀(千葉工大), 小田卓司(ソウル国立大), 神吉隆司(海上保安大), 古閑一憲(九大), 齋藤和史(宇都宮大), 佐々木徹(長岡技科大), 佐藤雅彦(核融合研), 清水昭博(核融合研), 須田善行(豊橋技科大), 高橋裕己(核融合研), 高橋光俊(助川電気工業), 龍野智哉(電通大), 近田拓未(静岡大), 仲野友英(量研機構), 西塚直人(NICT), 比村治彦(京都工繊大), 村上朝之(成蹊大), 八木重郎(核融合研), 八柳祐一(静岡大), 柳 長門(核融合研), 余語覚文(阪大), 渡邊裕樹(首都大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第93巻第1号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2017年(平成29年)1月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。